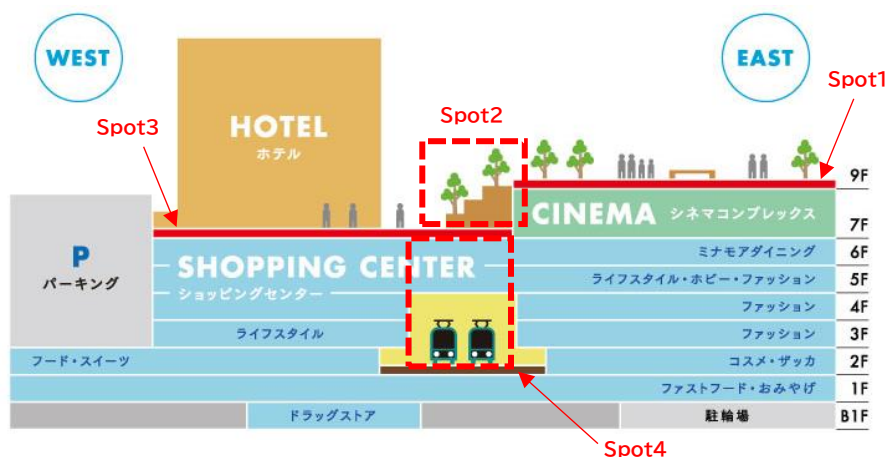


～ミナモアのあらゆる場所が居心地の良い“カフェ”のような場に～ 「minamoa(ミナモア)」の屋上をはじめとする共用空間の展開について

中国SC開発株式会社(広島市南区松原町)は、2024年8月22日「ミナモア 施設コンセプト&一部出店店舗先行公開」にてミナモアのコンセプトを発表しました。そこに代表されるキーワードである“全館カフェ”を体現すべく、ご来館される方々がカフェのようにくつろぎ、思い思いにお過ごしいただける空間を展開し、そして各々の空間を“場”として、数多くのイベントを行い、人と人の集まり・コミュニティが生まれていくことを目指しています。



ミナモア 立面図(再掲)



※屋上は7階・9階に該当

Spot1 9階『ソラモア広場』

ソラモア広場

soramoia hiroba

➤ 名称由来

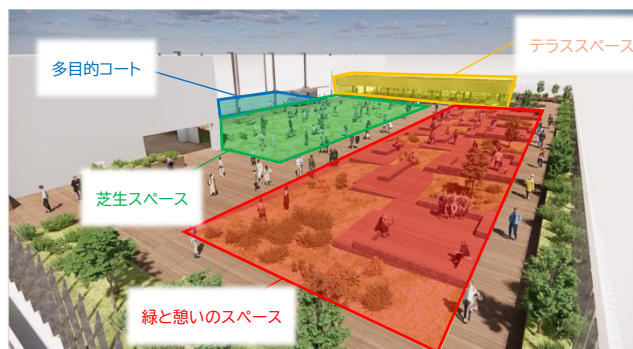
ミナモアの中でも最も空に近い位置を意味し、商業施設名称の「モア」にも込められた“もっと”多くの人が集い、“もっと”好きになる屋上になってほしいという想いを込めています。

➤ ロゴ由来

ロゴは、ミナモアロゴ制作者の久保氏[デザイン事務所 guide]に制作いただきました。

人々が自然と足を運びたくなる広場をイメージし、文字の一部のアクセントは軽やかに広場に入っていく足元の様子も表現しており、視覚的にも親しみやすい工夫を施しています。カラーは、オレンジで太陽の暖かさを、ブルーでミナモアと空の爽やかさを表現しました。特に広場が屋上に位置することから、空に近い解放感とワクワク感を色彩で演出しています。

➤ 概要（下記の通り、公園のように使っていただき、またイベントも多彩に開催します）



全体面積 約4,120㎡（およそテニスコート20面分）

多目的コート 約870㎡
芝生スペース 約1,050㎡
テラススペース 約290㎡
緑と憩いのスペース 約725㎡

北側は人工芝を貼った多目的コートと芝生スペースがシームレスに繋げることが可能となっており、各種様々なイベントやマルシェ等定期的なイベントを実施します。さらに、芝生スペースにはキッチンカーの出店も可能であり、飲食を楽しみながらゆっくりお過ごしいただけるテラススペースや緑と憩いのスペースは日常的にゆっくりとくつろいでいただける環境を提供します。

さらに、芝生スペースにはお子様が遊べる遊具を設置する予定であり、多目的コートは自由にお使いいただけるよう検討を進めております。

Spot2 7階・8階『大階段』



大階段は駅前通りを眺望できる抜群のロケーションスポットです。また、階段を客席とすることでステージになり、音楽やダンス等のステージイベントを実施することが可能です。

Spot3 7階ホテル前『ウッドデッキ広場』

ホテル前には約840㎡ウッドデッキ広場があるほか、旧駅ビル「ASSE（アッセ）」の屋上に祀られていた出雲大社の分祀を再度祀る予定 です。

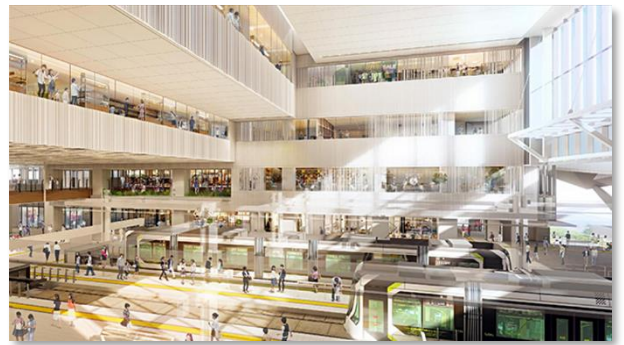
Spot4 アトリウム空間を中心とした共用空間

路面電車が乗り入れるアトリウム空間は、ミナモアにとっても象徴的な空間として、そこで過ごす人々がまるでカフェの中のようなゆったり落ち着いた雰囲気や広島の温もりを感じることもできる空間を提供します。

➤ 2階 カフェテラスエリア



2階東側 シェイクシャック



このエリアは、路面電車の乗り場を挟み東西それぞれにカフェ店舗が面する空間であり、電車が発着し、多くの人々が行きかう空間でありながら、どこかゆったりとした時間が流れ、落ち着いた雰囲気が漂うカフェテラスを展開します。

➤ 3階 雁木テラス

アトリウム空間を見下ろせるこのエリアは、水の都広島ならではの雁木を表現したテラスで、小さなお子様がつい電車に釘付けになり何度も通う場所になったり、友人や恋人との待ち合わせの場所としてちょっとした時間をお過ごしいただけます。



➤ 4階 アイスブレイクゾーン



※イメージです

アトリウム空間に面したこのエリアは、路面電車が乗り入れる“交通の結節点”を一望することができるエリアとなっています。県内外問わず様々なお客様が時間を過ごすこの場所で、誰もがふらっと立ち寄れる親しみのある街角のような空間です。ここは、広島のデザイン・建築設計事務所 Sequence Studio inc.代表の前田氏を招聘し、広島・瀬戸内らしさ、人の居場所を生み出す空間デザインを表現しております。



～ 前田大輔 プロフィール ～

長崎県島原市生まれ。大分大学大学院工学研究科修了。株式会社村田総合設計、SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd 等を経て、2024年に Sequence Studio inc. を設立。広島駅ビルプロジェクトでは、SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd の担当者として、中央空間や屋上空間のデザイン監修した他、柳井市複合図書館/Not A Hotel Nasu “THINK”/The South Harbor Resotなどを担当。

➤ 5階 シーティングエリア



駅前通りのクスノキ



※イメージです

フロアの中央部に位置するこのエリアは、今回の駅ビル工事等に伴い撤去されたクスノキの一部を使用し、土井木工株式会社によって温もりのあるファニチャーへ生まれ変わり設置されます。

➤ 6階 シーティングテラス



※イメージです

映画館や屋上にも繋がるエスカレーターもあるこのエリアは、採光もありナチュラルなデザインのテラスをイメージしています。お子様からご年配の方まで世代問わず集まるこの場所を、ごくごく気軽に日常的な会話が生まれる家の縁側のように使っていただける空間です。北欧のラグウム(豊かな時間)からインスピレーションを受けているミナモアにぴったりのファニチャーを使用する予定です。

4階・6階共用空間における学生コンペも実施！

居心地の良い共用空間の創造にあたって、様々な使い方や展開を想定したいという思いで、先日11月7日(木)に広島県内の大学等9校の学生へ向けたコンペ説明会を開催しました。

最終的にご応募いただいた学生には、特に4階・6階のこの空間を場として生かし、“どう使うのか” “何をやるのか” 空間の使い方について考えていただき、学生の方々のアイデアコンペで『私たちが考えるミナモア』を作り上げます。また、このコンペにてグランプリに選ばれたアイデアは、開業後に展開等検討しています。



ガーデンイベントの開催について

全国各地で花と緑による空間づくりを行い高い評価を得ている日本を代表する庭園デザイナー石原和幸氏協力のもと、ミナモア開業を記念し、石原氏オリジナルのガーデンと、石原氏プロデュースによるガーデンコンテストをソラモア広場で展開します。

今年3月には当社が運営する ekie エキキタパークにて、花と緑の文化発信と広島市の更なる発展を花と緑で盛り上げるべく『ガーデンコンテストと石原和幸の花と緑の世界』を開催し、3週間の開催で推計来場者数約1.5万人と好評のうちに終了しました。本イベントは、この第2弾として開催を予定しております。

➤ イベント概要 ※内容は変更となる場合がございます。

1. ガーデンコンテスト

開催期間:(予選)2025年4月下旬～6月中旬 / (本選)同年10月上旬～11月中旬

開催場所:ソラモア広場

出展者:(予選)一般公募による20団体 / (本選)予選通過した10団体

※12月中に応募がスタートする予定です。詳細は決定次第、
ミナモ公式 WEB サイトや SNS 等でお知らせします。



※ガーデンコンテスト開催イメージ

2. 石原和幸氏デザインガーデン



※デザインガーデン展開イメージ

展開期間:①オープニングガーデン 2025年3月下旬～4月下旬

②アジサイ、ブルーガーデン 同年6月中旬～7月中旬

③世界のヒマワリ、イエローガーデン 同年7月中旬～9月中旬(8月に入替あり)

展開場所:ソラモア広場



～ 石原和幸 プロフィール ～

ランドスケープデザイナー/造園デザイナー/景観プロデューサー

全国11ヶ所の自治体でみどりの大使就任/2018北京万博招聘デザイナー

株式会社石原和幸デザイン研究所代表取締役

1958年長崎県生まれ。22歳で生け花の本流「池坊」に入門。以来、花と緑に魅了され花の路上販売から店舗、そして庭造りをスタート。その後、国際ガーデニングショーの最高峰である「英国チェルシーフラワーショー」で高く評価され、2006年から2023年まで計12回の金賞を受賞した。

その他お知らせ

➤ ekie エキキタパークの運営終了について

広島新駅ビル開発を見据えた暫定運営としておりました ekie エキキタパークは2025年2月16日(日)をもって運営を終了します。また、サンフレッチェ広島によるサッカースクールにおきましては、ソラモア広場の多目的コートにて継続予定です。